修理も虫も練習も

古林　美穂さん
岡山県・湯原温泉
プチホテル
ゆばらリゾート

パワフルで好奇心旺盛、料理上手でかわいさを忘れていない岡本尚子さんからバトンを受けました古林です。

朝日も夕日も見えない谷間の小さな温泉地で、小さな宿を営んでいます。主人は家のことよりまちづくりに熱心で、不自由な体ながら一生懸命取り組んでいます。家族としてはリハビリの治療にしてはちと過ぎるけどと、半ばあきらめて子どもたちも家のことに協力してくれています。

おかげで少々のトラブルなら電気系統から大工仕事まで一通りは修理できるようになりました。ゴキブリだってカメムシだって、気持ち悪いなんて言っていられません。ああ、いつからこんなにたくましくなったのだろうと嘆く間もなく、昨年から今年にかけての大雪で雪かきに追われる毎日です。

2人目の孫がもうすぐ生まれるので、ますますにぎやかにバタバタモードとなっていますが、地元の女将さん6人でハンドベルの練習時間をやりくりして日によっては夜中までやっています。

なにせ予算がないためお金をかけずに喜んでもらうにはと、みんなでああーでもないこーでもないと話し合った結果、外からプロを呼ぶようなギャラが発生しない、6人揃えば即できる、ハンドベルは市が持っている、電気もいらないエコだし…これならお金がかからないということで決まったのですから。一番の年長者としてはついていくだけで精一杯。女将さん必須の笑顔がなかなかできなくて申し訳ないと思いつつ、お客様に少しでも思い出を持って帰ってもらい、お客様がもっともっと増えていくようにとがんばっています。

これも金鍋の女将さんと事務局井上さんのお誘いでJKKに入会し、皆さんのパワフルでチャレンジ精神旺盛で学んでいく姿と行動力、困ったことがあれば自分のことのように悩み励まし、一番の味方である仲間の存在が原動力なのです。

○

次は、若くてかわいくってアグレッシブな「ゆのごう美春閣」の永山泉水ちゃん。ご主人は皆さんよくご存じの永山久徳さん。いつまでも新婚さんと思うくらい、お2人で協力しながら仲良くしているのを見ると羨ましいくらいです。

をもってJKK
全旅連・女性経営者の会
リレーコラム
Vol.31